



あなたの気づきが誰かの安心に。 防災に活かすジェンダーの視点

ここ最近、各地で大きな地震が相次いでいるほか、局地的な大雨や6月の「ダブル台風」上陸など、これまでにない頻度と規模で災害リスクが高まっているのを感じます。こうした中、私たちが迷わず避難行動がとれるよう、国の「避難情報に関するガイドライン」が改定され、5段階の警戒レベルのうちレベル4の「避難指示」で全員避難することが明確化されましたⁱ。しかし、一斉に避難を始めたその先で、すべての人が安心して過ごせる環境は整っているのでしょうか。災害は、誰にでも等しく襲いかかりますが、避難生活での困りごとは一人ひとり異なります。「誰一人取り残さない防災」を実現するために不可欠な、ジェンダーの視点について考えてみましょう。

もしも「ジェンダーの視点」が無い避難所だったら？

これまで、避難所のルールや物資の配分が「日本語が喋れる健康な成人男性」の目線を基準に決められがちでした。その結果、以下のような困りごとが起きています。

固定的な性別役割分担による負担

- 主に女性が長時間にわたり無償で担う炊き出し
- 男性に課される過度な肉体労働 など

性別、世代によるニーズの違い

- 生理用ナプキン、発達段階に適した下着等の不足
- 離乳食、介護食、煮沸用なべ等の不足
- だれでもトイレの不足 など

防犯・プライバシー

- 男女別の更衣室や休養スペース・授乳室が無い
- 女性用品の配布が男性のため受け取りにくい
- 性暴力・DVの発生 など



市区町村防災会議の

女性委員の割合は 平均 **12.3%**ⁱⁱ

なぜこうした視点に立った取り組みが遅れてしまうのでしょうか。その原因の一つは、行政や地域の「防災を引っ張るリーダー」の男女比にあります。防災会議や避難所運営の決定権を持つ場所に女性が少ないため、当事者にとっては切実な「生活動線の不便さ」や「衛生面のニーズ」が、そもそも議題にすら上がらないという構造的な課題があります。

カギを握るのは、多様な背景を持つリーダーの存在

女性に限らず、現場での方針に多様な人々の意見を反映できることが、災害対応の発想の幅を広げます。「もし自分だったら、自分の大切な家族だったら、避難所でどう過ごすだろう？」そんな思いを持つことから私たちの街の防災が生まれ変わります。

あなたにも、できることがある

学習講座に参加してみる

男女共同参画推進センターで、防災講座を開催します。
※詳細は次ページへ

ボランティアに参加してみる

江東区では、避難所運営サポーターを募集しています。



あなたの地域は大丈夫？

内閣府「避難所チェックシート」ⁱⁱⁱ



- ☑ 備蓄チェックシート
 - ☑ 避難所チェックシート
 - ☑ 授乳アセスメントシート①～③
- など避難所の環境を整えるさまざまなチェックシートがまとめられています。

【出典・引用・参考文献】

- 気象庁「新たな防災気象情報について(令和8年～)」
- 内閣府「地方公共団体における男女共同参画の視点からの防災・復興に係る取組状況について フォローアップ調査結果(概要) 令和8年7月」
- 内閣府「災害対応力を強化する女性の視点～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～」



年間30講座以上を開講中!

PICK UP!

男女共同参画学習講座



詳細・お申し込みはこちら!

または

江東区 男女 講座

検索



こうとう防災学びの場～体験型! 水災害からいのちを守る防災講座～

7/25(土)より
受付開始

いつもの暮らしの道具で命を守る知恵がぎっしり詰まった講座です。「今いる場所が浸水したら?」という想定でAR(拡張現実)を使った被災疑似体験や、防災アイテムの選び方、避難所で気を付けたい防犯知識など、災害時に本当に必要な備えを学びます。グループワークを通して、多様な視点(性別・年齢・障害の有無など)から災害時の課題と対策を考えましょう。

日時 8/29(土) 14:00~16:00

講師 あんどう りす氏(アウトドア防災ガイド、
国立研究開発法人 防災科学技術研究所 客員研究員)

【講師プロフィール】阪神・淡路大震災の経験と、アウトドアスキルをいかした日常に役立つ防災情報を2003年から発信。子育てグッズをそのまま防災に使うなど、赤ちゃん防災の先駆けとなるアイデアを提唱。地震における家具由来の死者数と傾向の分析や、水害時の避難行動、VR・AR・ゲームを活用した体験型の防災教育を専門に研究。災害時の乳児栄養マンガは内閣府男女共同参画局の減災・復興ガイドラインに掲載され、世界各国語に翻訳されている。

私らしくチームを元気に! 女性のためのリーダーシップ講座(全2回)

8/5(土)より
受付開始

職場や地域、PTAなど、さまざまな集まりでチームづくりや人間関係をより良くしたい、と思うことはありませんか? 講座では、自己分析ワークを通して自分のリーダーとしての持ち味を探り、強みに変える方法を見つけます。チームの魅力を引き出す力を身に付け、自分らしいリーダーシップを学びましょう。

日時 9/6・13(日) 14:00~16:00

講師 藤田 潮氏 (and Cs 代表)

【講師プロフィール】立教大学卒業後に米国大学編入を経て14年間の株式会社ベネッセコーポレーション総合職勤務。2002年から始めたコーチングをキーストーンに、2004年に個人コーチングや研修&講演を提供する個人事務所and Csを設立。以来、国内は青森から沖縄、オンラインでは海外含み、4歳から87歳までの方にサービスを提供してきている。



子育て中も、没頭できるひとときを

さくらんぼ保育室



<<< 保育室の詳細はこちら

楽しく過ごせるよう
こどもの成長に合わせた
遊具を準備しています。
季節行事も取り入れています。

区主催講座の受講生および当センター貸室利用者の

満1歳6か月~就学前のお子様を対象とした一時保育室です。

「こどもを預けて集中して講座で学ぶことができた」などの声をいただいています。
利用説明会、見学を実施中です。詳しくはお問い合わせください。



話題のあの本も!

情報資料室

当センター2階 情報資料室では
男女共同参画に関する書籍

3,000冊以上を取り揃えています。

小説・コミック・絵本などもあります。

貸出もできます! (1人2冊・2週間まで)

区HPで新着図書を
ご紹介中!

LGBT等相談

性的指向やジェンダーアイデンティティの
悩みや不安などご相談ください。匿名可。電話相談
☎ 03-3647-1171毎月第3木曜日
17:00~20:00

【予約不要】

面接相談
(対面・オンライン)毎月第2火曜日
17:00~20:00

【要予約】

詳細・面接相談の予約はこちら▶▶▶

